

# 保冷宅配便サービスの国際標準化に向けて

平成29年2月2日

経済産業省 産業技術環境局 国際標準課

統括基準認証推進官 中野 裕二

# ISOにおける一般的な国際規格開発の流れ

- 新規提案は、ISO会員団体、TC/SC幹事国、TMB又はその諮問グループ、ISO事務総長等が可能。

STAGE1 新規業務項目 (NP) 提案

投票したPメンバーの単純過半数  
& Pメンバー 5カ国以上の参加

(STAGE2) 専門家のコンセンサス形成

First CD

(STAGE3) TC/SCでのコンセンサス形成

TC又はSCのPメンバー  
の2/3以上の賛成

STAGE4 DIS投票

2か月翻訳期間+3か月投票期間

DIS

全てのメンバー国に対する投票:  
Pメンバーの2/3以上の賛成 &  
反対が投票総数の1/4以下

(STAGE5) FDIS投票

2か月投票期間

FDIS

全てのメンバー国に対する投票:  
Pメンバーの2/3以上の賛成 &  
反対が投票総数の1/4以下

STAGE6 国際規格 (IS) の出版

2年  
(加速型)

3年  
(標準型)

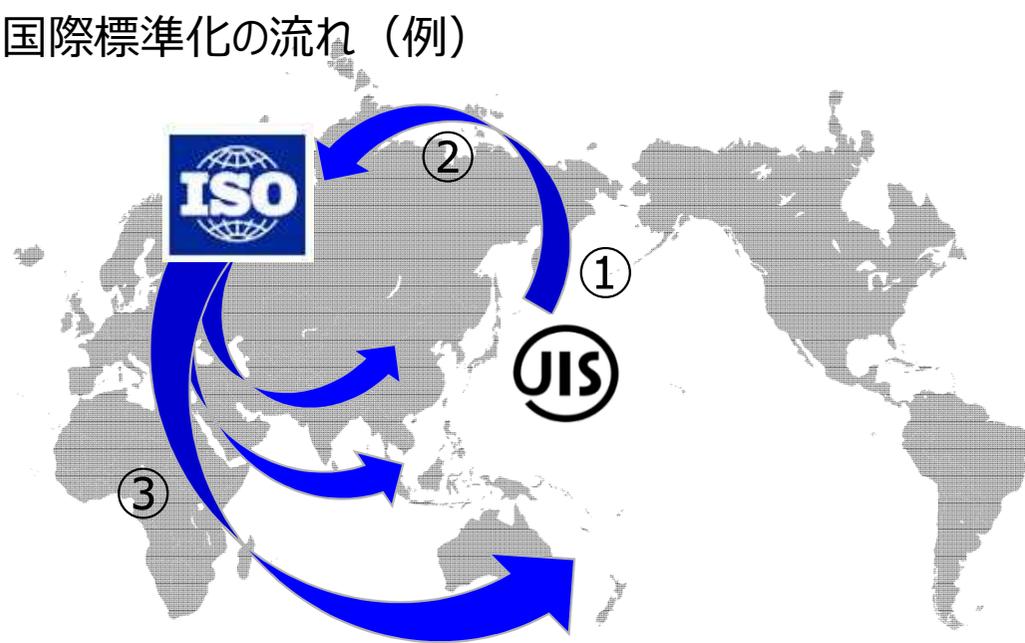
4年  
(延長型)

- ・CDは省略可能。
- ・FDISは原則省略。選択制。

# 国際標準化に向けた取り組み～さまざまなルートと各国との連携方法～

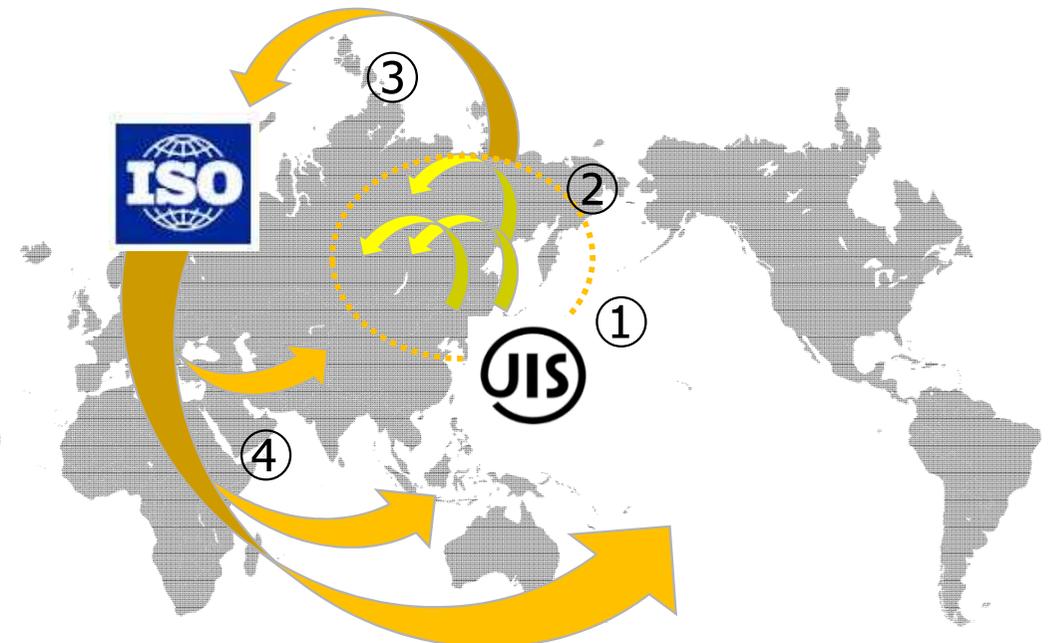
- **国際標準化は、海外市場を拡大するための重要なツール**であり、WTO/TBT協定の発効以降、その重要性は一層拡大。
- 国際標準化のためには、**規格開発に参加してくれる仲間づくり**と、**開発した規格の普及**に取り組むことが必要。
- また、各国標準化機関、政府機関、産業界等、適切な機関の巻き込みが重要。

## 国際標準化の流れ（例）



### （パターン 1）

- ① JIS制定→② JISをもとに国際標準提案
- ③ 国際規格をもとに世界各国に普及



### （パターン 2）

- ① JIS制定→② JISをもとにアジアの国家規格化
- ③ アジア各国と共同で国際標準提案
- ④ 国際規格をもとにさらに世界各国に普及

# 国際標準化に向けた取り組み～アジア諸国との連携強化～

- 基準認証協力文書の署名等により、アジア諸国との協力関係強化を図るとともに、省エネルギー性能等の日本製品の性能が適切に評価される評価方法等の個別標準化案件での協力を推進中。

協力国及び協力事業

インド	インドネシア	マレーシア	シンガポール	タイ	フィリピン	ベトナム	中国	韓国
ファインバブル  LED  鉄鋼CO2	ビジネス機器 ファインバブル LED グリーン建材 エアコン 冷蔵庫 鉄鋼CO2 スマグリCIM	光触媒 超小型衛生 ビジネス機器 エアコン 冷蔵庫 鉄鋼CO2 スマグリCIM	光触媒 超小型衛生 ビジネス機器 生活支援ロボット エアコン 冷蔵庫 鉄鋼CO2	光触媒 ビジネス機器 生活支援ロボット ファインバブル LED エアコン・冷蔵庫 鉄鋼CO2 スマグリCIM	光触媒 ファインバブル エアコン 冷蔵庫 鉄鋼CO2	光触媒 ビジネス機器 ファインバブル LED グリーン建材 エアコン・冷蔵庫 カードシステム 鉄鋼CO2	光触媒 グリーン建材	グリーン建材

## 事例1：省エネ冷蔵庫の消費電力評価方法

- 現存の冷蔵庫の消費電力試験方法（IEC規格）は、ヨーロッパの基準を基にしており、試験時の周辺温度が低くドアの開閉試験がなく、アジア諸国の環境や使用実態が反映されていなかった。



- アジア諸国と連携し、IEC規格を改正、2015年2月に発行。これにより、日本製の冷蔵庫が適正に評価されることが期待できる。

## 事例2：省エネエアコンの消費電力評価方法

- エアコンの圧縮機的能力を可変し、負荷に応じて高効率状態で運転できる我が国のインバータエアコンの性能を正しく評価できる評価方法は国際標準（ISO）となっていなかった。

- アジア諸国と連携し、日本製インバータエアコンが適正に評価されるISO規格を制定、2013年4月に発行。



## 事例3：グリーン建材の評価方法

- 省エネ性能等の優れた建材（グリーン建材）を普及するため、窓の遮熱・断熱性能評価方法などを日中韓共同で国際標準提案するとともに、アジア各国の標準機関、試験・認証機関などに対して技術協力を実施。

- これにより、日本製グリーン建材が適正に評価されることが期待できる。



# 国際標準化に向けた取り組み～グリーン建材・設備製品の事例～

- 日本の良質で強みのあるグリーン建材製品が適正に評価される基盤を整備するために、国際規格に向けた提案を行う。また、市場成長が著しいアセアン諸国に対し、グリーン建材製品を普及・展開するために、日本発のISO又はJISの普及活動を行う。これらの取組によって、我が国発のグリーン建材・設備製品の市場拡大に貢献し、省エネや温暖化対策を促進する。

## グリーン建材・設備製品関係の国際提案

真空断熱材



温水洗浄便座



WPRC



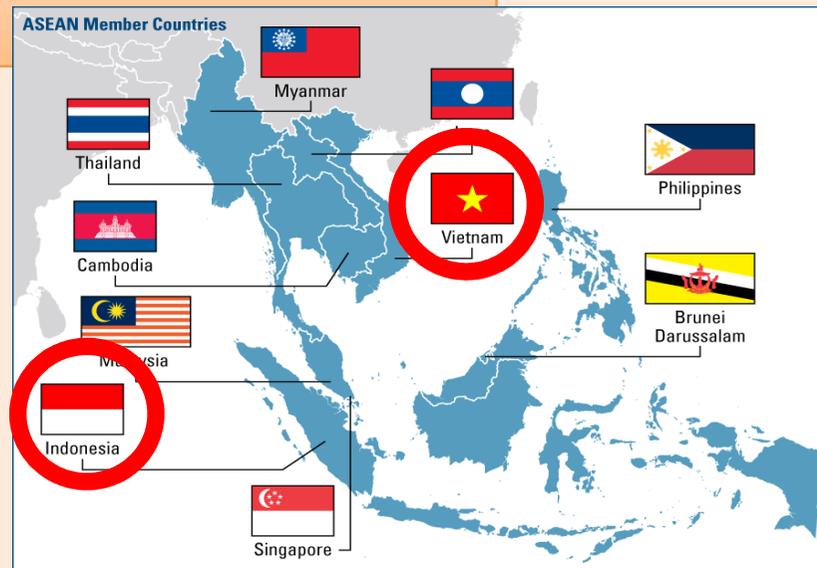
WPRC: Wood-Plastic Recycled Composite  
木材・プラスチック再生複合材



## ベトナム・インドネシアに普及・展開するJIS

- ・窓及びドアの熱性能-日射熱取得率の測定
- ・塗膜の日射反射率の求め方
- ・屋根用高日射反射率塗料
- ・WPRC
- ・節水トイレ 等々

窓口・連携機関と  
会合/セミナーを  
開催。日本に招聘  
し、技術研修や意  
見交換等を実施。



我が国のグリーン建材の高性能な  
点が適正に評価されることにより、  
我が国の製品の輸出拡大に貢献す  
る。

日本のグリーン建材製  
品及び技術の  
国際標準化

日本が開発した技術の  
優先的市場展開

JISを基にした国家規格の策定支  
援、規格策定に伴う技術研修等  
を行うことによって、高性能建  
材の導入を促進する。